

1 今年度の進路状況（平成 30 年 8 月 31 日（金）現在）

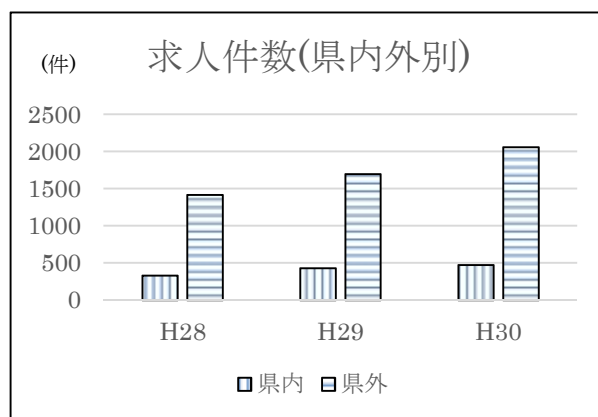
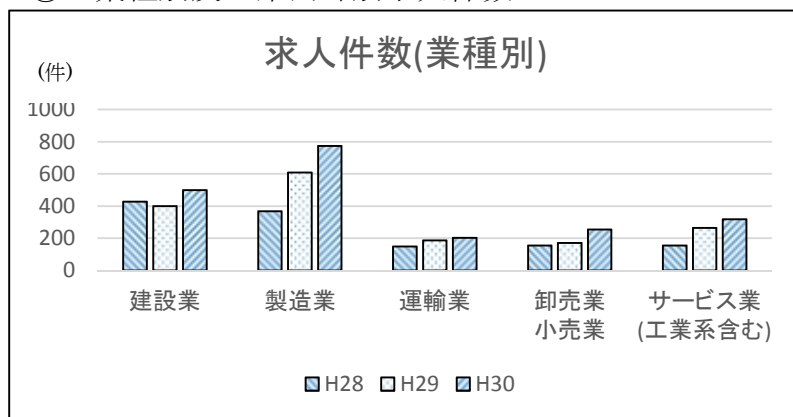
(1) 3 年生の希望状況（就職：83.8%，進学：16.2%）

	生徒数	就職者数	県内	県外	公務員	自己縁故	進学者数	国公立大	私立大	短大	高専編入	職能高技	専門学校
男子	294	253	56	173	23	1	41	6	17	0	2	3	13
女子	57	41	10	27	4	0	16	0	1	5(3)	0	0	10
合計	351	294	66	200	27	1	57	6	18	5(3)	2	3	23

※短大の（ ）は公立短大

(2) 求人件数の推移

① 業種別及び県内外別求人件数



② 今年度の特徴

- ・ 7 月末で昨年度の求人件数を超える勢いであった。
- ・ 関東・中部・関西地方の中小企業が新規で求人票を送付してきた。
- ・ 大卒しか採用しなかった企業（特に建設業）が高卒に目を向け始めた。
- ・ 県内企業も昨年度に比べ約 1 割増加した。
- ・ 製造業の求人件数の増加が顕著である。
- ・ 採用計画が立たずに本年度求人を含めた企業（東芝エネルギーシステム等）もあった。



③ 就職内定状況

就職試験の結果が 50%程度わかりました。多くの生徒が内定を頂いていますが、残念ながら約 6.5%の生徒が不合格でした。求人状況が好調といえども、必ず合格できるとは限りません。できる限りの努力を惜しまないようにしましょう。

2 今年度公務員試験日程

- 9 月 2 日（日） 国家一般
- 9 月 8 日（土） 東京消防庁
- 9 月 9 日（日） 東京都庁
- 9 月 16 日（日） 各市町村の一般・専門職及び消防
警視庁 鹿児島県警
- 9 月 21 日（金）～23 日（日） 自衛隊 一般曹候補生

※自衛官候補生は願書受付時に試験日を指定されます。

- 9 月 23 日（日） 鹿児島県 千葉県 大阪府 横浜市 福岡市 北九州市 海上保安学校
- 10 月 15 日（月） 鹿児島市 宮崎県警

公務員を目指す 1・2 年生は参考にしてください。毎年このような日程になります。
（ただし、確認は行うこと）

3 サイエンスパートナーシップ(S P P)講座

今年の夏休みも産学連携「S P P 講座」が鹿児島大学で8月8・9・10日の3日間にわたり開催され、今年で10回目になります。本校からは2年生3人が参加しました。企業のトップの方や鹿児島大学の教授が物理や化学に関する講義をしてくださり、理科の実験もあつたりととても有意義で充実した内容でした。

1・2日目の午後からあった物理実験はとても興味深く面白いもので、「力学的エネルギー保存の法則とジェットコースターの原理」と題した実験では、力学的エネルギー保存の法則が成り立つかどうかということを確認める実験ですが、実際には摩擦などの影響があり、成り立たないということが分かりました。(写真②)

本来、音は目で見ることはできませんが「音を可視化して、音の速さと振動数・波長の測定」の実験では、音を可視化することができました。これは管にあらかじめ発泡スチロールビーズを入れておき、その中で音を発生させます。そうすると定常波が発生し、その節(腹)の間隔を調べると音の波長が測定できます。この実験は、(③写真にあるように)音が、横波に変換されたような形を描いています。これは、ビーズが空気の振動をしていない節のところに集まって起こる現象なのです。

非常に良くできた実験だなあと感心しました。ただこの波形を綺麗に出してやるには、ちょっとしたコツがいります。1回の試みですんなりいくわけではありません。この実験をああでもない、こうでもないと繰り返しながらできていきます。初めての者同士がこの実験を繰り返しながらチームワークを育んでいるようでした。社会に出てもチームワークは、とても大切になります。毎年、この講座では理科の教科書で扱っているような内容の実験をしていますので、とても興味深く楽しいです。

参加した3人の生徒には、とても貴重な体験になったと思います。



(③写真「音の可視化実験」の館内を分かり易く描いています。)

最終日には、各グループでパワーポイントを使ってこの実験のまとめをし、発表をしました。発表の形態は、各グループ独自のものとなり、それぞれが個性のあるプレゼンで、非常に興味深いものとなりました。前日までの2日間にグループ内で打ち解け合い、協力体制もしっかり整い、素晴らしい発表となりました。本当に分かり易いまとめをし、理解しやすい発表をしてくれたグループもたくさんありました。

今回で10回目になりましたS P P 講座は、進学を考えている生徒、あるいは将来かごしまで起業を考えている生徒、県内就職を考えている生徒などを対象に行われている講座ですが、理科に興味を持っている生徒だけではなくチームワークの大切さを学ぶのに非常によい講座だと思いますので1・2年生は来年度のS P P 講座を是非受講して欲しいと思います。



① 開講式



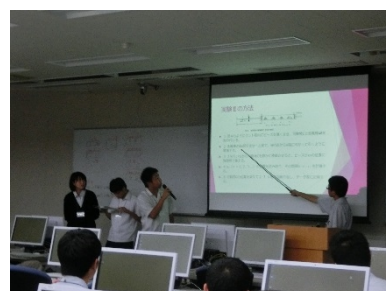
② ジェットコースター原理の実験



③ 音の可視化実験



④ 施設見学



⑤ 成果発表